

新着！ 海の生き物レター

都会に現れるイルカ



名古屋港の

スナメリ調査



Urban Porpoise

Finless Porpoise

- Study in Progress at the Port of Nagoya

海鳥の群れとスナメリ(矢印)

スナメリは背びれを持たない体長 1.5~2m ほどの小型のイルカです。現在、名古屋港水族館では東海大学・京都大学と共同でスナメリの生態調査を行っており、彼らがいつ、何を目的に名古屋港にやってくるのかを調べています。通常 1、2 頭で行動することが多いと言われていたのですが、冬の名古屋港では 20~50 頭ほどの群れが観察できることがわかってきました。水族館のすぐ近くの間でも見ることができるので、ぜひ探してみてください。海鳥の群れのそばを探すのがポイントです。



大学と共同で名古屋港ポートビルの展望室からスナメリの目視調査を行っています。



名古屋港ガーデンふ頭の橋の上から撮影したスナメリ。運が良ければこのような場面に出くわすことも。